

■■装備リスト最新版・夏■■

前回C85の本記事で、『そもそも装備を用途別に分別し、それを目的に合わせて取捨選択して最適化するのが現在の装備運用の主流だ。コミケットでもその概念を活用して、持物を見なおしてみよう』という装備のモジュール化を提案した。

今回もそれに基づいた装備リストの夏コミ用を記載する。

(これまで是一般/サークル/コスプレと参加者区分に合わせて装備を紹介してきたが、それを改め、会場での滞在時間と置かれる温度の面からの装備選択を推奨する)

■分けることで、荷物を小さくする■

混雑したコミケット会場では大きな荷物ははっきり言って邪魔だ。でもそれは周囲に邪魔な以上に、アナタ自身にとって邪魔なのだ。大きく、重い荷物がかついで、あるいはキャリーバッグをひいて、人ごみの中を押し合いへし合い移動することは、体力と時間の消耗そのものに他ならない。限界のある体力、限られた時間の中で最大限効率よく動きたいコミケットで、それは大変もったいないことだ。

この場合問題になるのは、荷物そのものの重さよりも、荷物自体の体積だ。自分の体の他に大きな体積を持つ荷物があれば、当然混雑を抜けるのが大変になる(むしろ、皆がその大荷物を持っていることで、より混雑がひどくなる)。

しかし、荷物全体の量は変わらなくても、それを分割分散し、できるだけ自分の体に密着させて全体のポリウム(『前方投影面積』という言葉を使えば、一部の人にはよく分かる概念かもしれない)を抑えれば、それだけスムーズに混雑を抜けることができるし、同時に肩や腕など身体の一部に過剰な荷重がかかるのも防げる。

体力に自信のない参加者も、体力自慢の参加者も、
『必須の持ち物や入場後はあまり使わない待機用品を入れたバックパック』
『館内でよく取り出す物や戦利品を入れるメインバッグ』
『携帯や財布、デジカメなどのよく使う大事な物をまとめたミニバッグ(ポーチ、ベルトポーチ、ポシェット、ミニショルダー、ウエストバッグなど)』
の3分割の収納スタイルを試してみしてほしい。

自分の荷物くらい楽に運んで、体力を有効に使おう。

※ネット上で当Comi-Naviの装備リストをオススメして下さっている方へ。
現在旧版の持ち物リストが多く配布されていますが、最適化の意味でも、
今後は是非、C85/86版をお使い下さい。



●サブバッグ無双

コミケットに役立つアイテムは数あれど、最も使い勝手がよい品を挙げるとするなら、かさばらず折りたためるナイロン製のショッピングバッグやトートバッグ(サブバッグ)だ。ナイロン以外の素材でももちろん良いが、雨のことも考えると化繊が望ましい。

もちろん、購入した本を入れるのだ。混雑した会場内では何か1点購入するたびに他の荷物も入った大きなバッグにしまうのはタイムロスだし、ていねいにしまうのもなかなか難しい。

それならばホールの中では大きなカバンは開かずに、サブバッグを持って買った物はそこに納めていき、休憩を取った時にきちんとメインのバッグに詰め直すのが上手いやり方だ。

サブバグ一杯分買ったら休憩、という目安にもしやすい。

というわけで、あまり大きくなく、丈夫なサブバッグを是非用意して行こう!

